



ファミリーイベント 変面&マジックショー

開催

令和8年1月25日(日)、全日警ホールにてファミリーイベント「変面&マジックショー」を開催しました。今シーズン最強寒波が報じられる厳しい寒さとなりましたが、会場には239名もの親子が集まり、熱気に包まれました。

まずはウミノホナミさんによる「変面」。一瞬でお面が切り替わる鮮やかな技に、変わるたび客席からは大きな歓声が沸き起こりました。続くジュニア渚さんのマジックでは、子どもたちがステージでお手伝いする場面もあり、間近で見る不思議な体験に会場中が釘付け。寒さを忘れるほど、驚きと笑顔に満ちた一日となりました。

企画部長 佐野 大造

現在の登録数

単子数 53
子ども 2,190人
大人 2,036人

- ・ファミリーイベント……………1
- ・ふれあいセミナー モルック大会……………2
- ・わんぱくセミナー・ユースリーダー講習会……………3
- ・歳末助け合い募金贈呈式……………3
- ・祝・卒業……………4～5

- ・地区活動報告……………6～7
- ・子ども会で頑張るみなさんの紹介……………7

「あいちゃむネット」
で検索してね



ふれあいセミナー

企画部長 佐野 大造

令和7年12月6日(土)、バスでヤマミミュージアムへ！朝は冷え込みましたが、日中は快晴に。「宅急便」がヤマトの商標であることや不在票の工夫、17万人の社員と5万台の車が支える物流の仕



組みを学びました。体験コーナーでの制服撮影や乗車体験は大人も子どもも大興奮。シアター故障は残念でしたが、その後のお台場でのランチも満喫しました。子どもたちの「たのしかったあ〜」という笑顔が溢れる、学びと喜びに満ちた一日となりました。



モルック大会

令和8年1月17日(土)に東国分中学校の校庭をお借りして市川市子ども会育成会連絡協議会主催のモルック大会を開催しました。

大人1人を含む4人1チームでの構成で20チーム、合計で80名の方々が参加しました。

4チーム5ブロックでの予選を行い、各ブロックの1位のチームでの決勝となりました。

結果は

- 優勝 本塩子ども会③
- 2位 本行徳3丁目子ども会
- 3位 中国分子ども会③
- 4位 本塩子ども会④
- 5位 田尻子ども会①

となりました。

本塩子ども会は連覇となりました。

今回は昨年よりも寒くはなく、予選から白熱した戦いが繰り広げられました。参加者の皆さん、熱い戦いをありがとうございました。

各单子でもぜひモルックをやってほしいと思います。

最後に、会場を貸していただきました東国分中学校の教頭先生はじめ先生方に大変お世話になり、ありがとうございます。



12本のスキットルで50点目指して倒していきます



わんぱくセミナー・ユースリーダー講習会

今年度もわんぱくセミナー・ユースリーダー講習会が無事に終了しました。

この講習会で得た知識・経験等を生かして、受講生の皆さんが地域のリーダーとして活躍することを願っております。

わんぱくセミナー感想文

楽しかったわんぱくセミナー

谷元 昴星

ぼくがわんぱくセミナーに参加して思ったことは、ユースリーダーがたくさんいたことと、男子が少なかったことです。

一番楽しかったことは、2回目のチャレンジランキング大会で、友だちが2人でできたことと、雑巾がけ競争で勝ったことです。
2番目に楽しかったことは、イキャンプで、物をつくったり、木の実を集めたりしたことと、3番目に楽しかったことは、リーダーとのレクリエーションで、走ったり、ドッチボールで遊んだことです。

4番目に楽しかったことは、レクリエーション講習会で、同じく走ったりドッジボールをしたことです。

僕はわんぱくセミナーに参加

してユースリーダーを見て場の盛り上げ方を学びました。

次回もまた参加したいです。

楽しかったわんぱくセミナー

橋本 怜奈

私は、はじめてわんぱくセミナーに入った時は、同じ小学校の友達が集ったくなくて、別の学校の友達ができるか不安でした。でも、ユースリーダーが最初に話してくれて、少し不安がなくなりました。そして、別の学校の6年生が話しかけてくれて、すぐに友達になれてうれしかったです。

2回目では、別の学校の6年生や私と同じ年の子と、友達になりました。3回目のデイキャンプでは、やったこともないことが経験できました。

今日は遅れたけれど、楽しかったです。私は、わんぱくセミナーに入って、経験がなかった。

ことができたし、友達ができたから、入ってよかったです。また、来年も入ってみたいです。

ユースリーダー講習会感想文

リーダーとは

河津 瑠秀(クラゲ)

僕はリーダーがどういうことをする人なのかわからなかったけど、講習会にいくたびにだんだんわかるようになってきました。

リーダーとは、ただみんなをひっぱっていくものだと思うけれど、リーダーはみんなを楽しませながらひっぱっていくものだとわかりました。でも、それがわかっていても、わんぱく生との交流会の時にあまり発揮できませんでした。それでも

1泊2日のキャンプではチームで火をおこしたり、ゲームをしたりして楽しめました。

1年間通して自分が納得するリーダーに近づきました。来年のユースリーダー講習会でもっと納得するリーダーになりたいです。

一年間ありがとうございました。

歳末助け合い募金贈呈式

企画部事業 仲田 裕行

令和7年12月19日(金)、市役所第一庁舎にて子ども会による「歳末助け合い募金贈呈式」が行われました。新田2・3丁目子ども会と若宮3丁目子ども会の代表児童4名が、市内の子ども会から集めた約8万円を田中市長へ手渡しました。

贈呈式後の歓談では、子ども達の将来の夢や好きなスポーツを報告。逆に子どもたちより市長へ「一番やりたいことは？」と質問が飛ぶと、市長が「いっぱいあって言えない！」と笑顔で答えるなど、終始和やかな雰囲気にも包まれた式となりました。



令和7年度 歳末助け合い募金 一覧

No.	子ども会名	募金額(円)
1	白幡	5,000
2	新田4丁目	2,000
3	門前	5,000
4	つくし	7,000
5	中山	4,760
6	市川南子ども会	2,000
7	新田2、3丁目	5,000
8	新田1丁目くるみ	3,000
9	北国分堀之内	2,591
10	中国分	7,780
11	高石神	3,000
12	本塩	3,000
13	第8地区	10,000
14	美里苑	3,000
15	高谷	2,000
16	原木	2,000
17	田尻	2,000
18	募金箱①	14,667
	合計	83,798

第1地区

北国分堀之内子ども会

石井 彩喜(6年)

上野動物園や花やしきへの遠足、秋の大運動会、冬のスケート、モルックやチャンバラなど沢山のイベントに参加して、同じフットベースチームの仲間たちといろんなところに行けて楽しかった。

火の用心の標語は、毎年賞に選んで頂いたので、最後になる今年からは夏から考え始めました。良いものが出来たらメモをしておき、応募前に一つにしぼりました。今年初めて火の用心のパトロールに参加して、自分が考えた標語を大きな声で言いながらパトロールしたのも、はずかしかったけどいい思い出です。ごほうびでもらったカレーパンが美味しかった。

中学生になったら部活や勉強で忙しくなるかもしれないけど、フットベースの仲間たちと遊びたいので、子ども会は続けたいと思います。



第4地区

稲越子ども会

田口 玲奈(6年)

6年生最後の大きい大会でホームランを3本蹴れた事が心に1番残りました。大会の結果はベスト8だったけれど今まで一緒に戦って来たメンバーとプレーできてとても楽しい思い出になりました。

稲越子ども会

深井 妃茉莉(6年)

私の一番の思い出は、昭島大会で優秀選手賞をもらった事です。私はこの大会で初めて優秀選手賞をもらえて嬉しかったです。それも監督、コーチ、チームの皆のおかげです。とても感謝しています！



稲越子ども会

大橋 愛加(6年)

私は昔から走る事が苦手でしたが、監督やコーチ、チームの皆が温かく迎え入れてくれたおかげで走る事が恥ずかしくなくなり、スポーツが好きになりました。皆と過ごした事が大切な思い出です。運動が苦手な人にもぜひフットベースをやってみてほしいです。

曾谷第5子ども会

小林 あんり(6年)

私の1番の思い出は5年生で行った初めての宿泊学習のホワイトスクールです。グループごとにコーチがスキーを教えてください、遊び時間に友達と雪合戦をしたり、部屋ではカードゲームやお喋りをして楽しかったです。

曾谷第5子ども会

染谷 佑空(6年)

小学校での1番の思い出はホワイトスクールです。新潟県に行っ



てスキー学習をしました。初めてのスキーでしたがすぐに滑れるようになりました。とても楽しかったです。中学生になったら勉強を頑張りたいです。

3月で小学校を卒業します。中学で友達ができるか勉強遅れないかなど不安がありますが頑張りたいです。卒業までに沢山思い出を作りたいので遊びます！あと勉強もします！子ども会は出来る事が増えたらもっと手伝いたいです。

第5地区

白幡子ども会

栗原 加帆(6年)

私の子ども会での思い出は、色々な学年のお友達と交流ができたことです。今までたくさん行事に参加しましたが、みんな楽しく参加でき、子ども班長としてお手伝いをする事もできて、とてもいい経験になりました。

新田一丁目くるみ子ども会

清水 菜月(6年)

3月で小学校を卒業します。中学で友達ができるか勉強遅れないかなど不安がありますが頑張りたいです。卒業までに沢山思い出を作りたいので遊びます！あと勉強もします！子ども会は出来る事が増えたらもっと手伝いたいです。



新田一丁目くるみ子ども会

北川 芹里香(6年)

四年生の時に行った夏祭りでは、友達とみんなでスーパードールすくい屋さんの屋台をしました。想像以上にお客さんが来て大変でしたが、友達と協力して準備や接客をしたことが、とても楽しかった思い出です。

新田一丁目くるみ子ども会

田中 惠唯(年長)

保育園の運動会ではリレーのアンカーを頑張りました。8段の跳び箱で台上前転ができるようになりました。小学校でも体育が1番楽しみたいです。



第9地区

中子子ども会

高島 柊利(6年)

子ども会には幼稚園児の時に誘われ入りました。思い出は沢山ありますが小学生になってからは入っているお陰で他の学年との交流が増え、地域の活動に多く参加する事が出来ました。皆様色々ありがとうございます。





中山子ども会

岡本 栞依(6年)

私は、今年引越してきて、中山子ども会に入りました。子ども会のイベントは、様々あり、いろんなものに参加しましたが、毎回新しい発見がありました。そして、周りの子どもも仲良くなれて、とても楽しい時間でした。

高石神子ども会

益子 琢(6年)

僕が1番子ども会で好きな行事は焼きそば大会で、子ども会のお父さんが焼きそばを作り子どもたちにもふるまうという内容です。

他にもポップコーンや食後のモルックなどの楽しい事がたくさんありました。

高石神子ども会

川上 陽(6年)

僕の子ども会が一番の思い出は、毎年5月の焼きそば大会です。なぜかという、待ち時間で遊んだ後に食べる焼きそばは特別感があります。とても美味しいからです。中学生になったら支える側として参加したいです。



第11地区

高谷子ども会

江原 愛理(6年)

私は元々運動が嫌いで苦手でしたが、その時出会ったフットボールが、今でも続けていてほんとうに良かったです。

田尻子ども会

三谷 爽馬(6年)

子ども会のお化け屋敷はとても楽しく怖く急にお化けが出てきてびっくりしました。またお祭りの屋台も楽しく輪投げで妹がいい景品を取って嬉しかったです。



田尻子ども会

池田 唯香(6年)

芋掘りで植えるところから収穫して、とてもいい経験ができました。またやりたいです。ありがとうございました。

原木子ども会

佐藤 颯(6年)

僕はゲームを作る人になりたい。今色々なゲームで遊んでいるからです。だから楽しいゲームを作って遊んで楽しんでほしいです。

原木子ども会

宮内 祥乃(6年)

私が思い描く未来の自分は、好きなことを目一杯やれている自分です。

でも自分の好きな事をやるために、算数など苦手な教科や、もともと得意な音楽や体育など、いろいろな教科にはげみたいです。

原木子ども会

中江 友智(6年)

「未来の自分へ」
今は何をやっていますか？ 楽しく暮らしていますか？ 何の職業をしていますか？

僕の夢はドローン操縦士です。ドローンが大好きで、今ドローン操縦士が必要とされている事を知って職業に就くチャンスある事がわかりました。まだ操縦が下手で壁にぶつけて羽が壊れてしまった事もありましたがこれから練習して上手になりたいです。

原木子ども会

中江 夏奈(年長)

ほいくえんであそんだのはたのしかったです。小学校にあがったらあたらしいともだちをつくってべんきょうをがんばりたいです。



広尾子ども会 S・M(6年)

「広尾子ども会に入って良かったこと」

広尾子ども会に入って学んだ事があります。

それは、地域の人と関わる事の大切さです。

子ども会に入って、地域のお年寄りの方だけでなく、未就学児や小学校のあらゆる学年の人やその両親等、あらゆる人と関わる機会が増えたと感じました。あらゆる年代の人達と関わり、遊びを通じてお話をしたりする中で楽しさと接し方を学んだ様な気がします。中学生になっても、子ども会でのことを通して、人との関わりを大切にしていきたいです。

広尾子ども会の皆様、ありがとうございました。



第13地区

地区活動報告

4地区 各子ども会と第35回親睦スポーツ大会

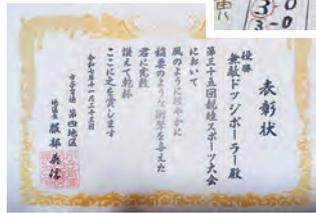
第四地区では、3つの子ども会（稲越・曾谷第5・須和田）が活発に活動しています。10月は秋祭り（御神渡り）12月はクリスマス会と、賑やかに行われました。

また11月23日（祝）東国分中にてドッジボールとソフトバレーの大会を開催しました。

子どもの参加は36名。来賓、ボランティア中高生、地域の人たちを含め総勢80名ほどが集い、優勝者には表彰状とひと味違った



チーム名	対戦相手	スコア	勝敗	ポイント
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3
東国分中	東国分中	3-0	勝	3



たメダルの贈呈がありました。ソフトバレー（午後の部）では幅広い年齢層の大人たちが30名ほど集い、熱い真剣勝負が体育館にて行われ、親睦を深めました。

7地区 7地区行事

第7地区 今野 いづみ

11月1日 大柏小学校にて、学校行事に、参加させてもらいました。色々な体験できる行事



で、紙ヒコーキ、ドッチボール、ポッチャ、フットベースボール、吹き矢など、地域の団体が参加して、のイベントです。スポーツ推進委員、コミュニティ委員会などたくさんの方の地域の方に参加してもらいました。7地区は、こま回しと、羽つきで参加させ

てもらいました。地味でしたが思ったより、たくさんの子どもたちが来てくれました。上手く回せる子、回せないで何回も挑戦する子、羽つきも、珍しいのか、順番待ちができ、意外と皆さん続いて楽しい声が続いていました。あまりの盛況ぶりに来年は、もっと数を増さないと、思いました。

9地区 クリスマス会

中山子ども会 小泉 亜実

年末に恒例の行事、クリスマス会が12月7日に行われました。毎年中山町会館で行うのですが、建て替えのために使えず、市の公民館を借りて行いました。中山子ども会初のカップケーキデコレーションをしたり、みんなの好きな工作でオーナメントを作ったり、他にも会長とクイズ対決、新聞紙のゲームなど盛りだくさんのクリスマス会になりました。



最後に、父母がクリスマスソングを歌い、子どもたちがプレゼントまわしをして、クリスマス会を終えました。

初のカップケーキデコレーションでは、子どもたちの個性豊かなデコレーションが出来上がっていました。『せつかく作ったのに食べたくない！』と、子どもたちの楽しそうな声と笑顔がみられました。

〈参加者の感想〉

小泉 明加莉（4年）

最後のプレゼントまわしが、何ができるかとてもわくわくドキドキでした。



11地区懇親会が1月24日に開催されました。
 地区内の各自治会関係者の皆様、小、中、高の教頭先生、校長先生、PTA役員さん、各諸団体の皆さん、子ども会関係者の皆様と約50名ほど集まり色々な意見交換、お願い等、終始和やかな雰囲気で行われました。

第11地区
11地区懇親会

カッパケーキも甘すぎず、おいしかったです。
小泉 征志(1年)
 プレゼントをまわすのが楽しかったです。来年は、ゲームでまあとてがしたいです。

藤戸 貴広

子ども会で頑張るみなさんの紹介

フットベースボールは市川市の子ども会が発祥と言われています。
 各子ども会のチームで頑張っているみなさんを紹介します。



稲越ピューアーズ



宮久保アスールFC



ひまわりホームーズ



新井スマイルズ



あおばレッドスターズ



原木キッカーズ



曾谷フレンズ



曾谷連合



青葉レッドスターズ



大柏ユナイテッドFC



北国分スカーレット

子ども会会員
&
育成会会員 限定

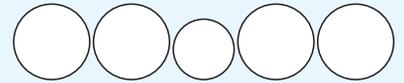
クイズコーナー

113号に続き116号もクイズコーナーを設けました。多くの会員の皆様に「ふれあい」を読んで頂くことが目的です。皆様のご応募お待ちしております！

【問題】

116号の記事の中で文字が反転しているところが5ヶ所あります。その文字を並び替えて言葉を作ってください！

【答え】



(ヒント) 今号で取り上げた記事の中のイベントで使用されていたものです。

【応募方法】

・郵送で応募

→ 応募用紙にご記入のうえ、はがきに**あて先①**と**応募用紙②**を貼付け、**教育振興部生涯学習振興課**まで送付してください。

・QRコードで応募

(ご使用のアプリケーション・機種によって、読み込めない場合があります)



【応募締切】

4月19日(日) 教育振興部 生涯学習振興課
市子育連担当必着

※応募正解者の中から抽選で5名様に景品をお送りいたします。



今回の商品は...

工作キット
ガリレオ式 ミニチュア
望遠鏡工作



①

〒272-0023

市川市南八幡2-20-2

市川市役所第2庁舎 市川市教育委員会
教育振興部 生涯学習振興課

市川市子ども会育成会連絡協議会 担当窓口

②

ふれあい116号 クイズ応募用紙

子ども会名	子ども会			
氏名				
会員区分 (○印)	子ども会員 ・ 育成会員			
クイズの答え				
市子育連へ一言				

発行 市川市子ども会育成会
連絡協議会

住所 市川市中国分三二二一四

発行人 亀山達次

編集人 増田貞幸
佐野大造
鋒崎雪絵
伊藤寛子
地区連絡員

市川市子ども会育成会だより
「ふれあい」一一六号

この春、娘が一貫校での12年間を皆勤で卒業しました。長いようであつという年の年月でしたが、学校生活だけでなく、地域や子ども会の活動、わんぱくセミナー、ユースリーダー講習などを通して多くのことを学び、たくさんの方に支えていただきながら成長できたことをありがたく思っています。日頃より見守ってくださる皆さまに心より感謝いたします。これからも子どもたちが地域の中でのびのびと育っていきますように。

編集後記